

熊本県公立高校入試徹底分析【英語】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	50点
問題構成	・大問5題 ① リスニング(12点) ② 小問集合(13点) ③ 対話文読解(10点) ④ 長文読解(10点) ⑤ 条件英作文(5点) ①のリスニングと②の文法問題3題以外、ほぼ全て読解問題。		

	令和8年度(2026)	令和7年度(2025)	令和6年度(2024)	令和5年度(2023)	令和4年度(2022)
問題量(A4で)	11ページ分	11ページ分	11ページ分	11ページ分	11ページ分
小問数	30問	30問	30問	31問	31問
論述問題の数	9問	8問	8問	8問	8問
論述問題配点	21点	19点	20点	20点	20点
受験者平均点	24.1点	30.0点	26.5点	25.4点	24.7点

* 2025年度まではB問題の平均

【出題の傾向と対策】

中学生にとって日常的な内容で英語を使ってコミュニケーションを行う場面が設定されている。出題の内容は「聞くこと」「読むこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」の5つの領域においてバランスよく出題されている。概要や要点を正しく把握する力、自分の考えなどを論理的に表現する力、まとまりのある英文を書く力などが求められている。単語・文法などの知識を文脈の中で複合的に活用する必要がある。

- ① リスニングのA、Bは1回のみの放送。始まる前に選択肢に目を通しておく。Cでは選択肢も長く、「読む力」も求められている。
- ② リスニングD 過去には、読まれた単語ではなく書き換える問題も出題されている。始まる前に英文に目を通して準備しておく。

R8 ① D ④

放送を聞いて、「陽子のメモ」の ① ～ ③ に入れるのに最も適当なものを、「選択肢」のA～Eからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。また、「質問に対する答え」では、④ に適当な英語を5語で書き、答えとなる文を完成させなさい。英文は2回放送します。

以下、放送される英文

it の内容を、前の文にさかのぼり、his school life を答えとする。→his を Tom's に変更する必要がある。

(一部抜粋) We need to ask him about his school life there. So I want you to make some questions about it in the next lesson.

放送される質問: What will the students do in the next class?

「質問に対する答え」 They will make some ④ in the U.K. in the next lesson.

- ③ 大問2のB(英文の挿入問題) 前後の文・接続詞・代名詞などを手がかりにする。まとまりのある英文を論理的に組み立てる力が求められている。2025年から、同じ形式が続いている。
- ④ 大問2のC・D(図・表を使った読解問題) 英文を正確に訳し、必要な情報を読み取る。また、複数の資料と対話を通して発言者の意図を把握する。英文を完成させる問題では語い力・文法力も必要。
- ⑤ 大問3(対話文問題) 複数の生徒の意見の要点をつかむ問題と、言い換えの問題が出題されている。本文と設問両方の英文の意味を正確につかむことから始める。

R8 ③ 2 B

- 2 A B に、会話が成り立つような英語を、 A には1語で、 B には6語以内で書きなさい。

書き抜きの可能性もあるが、言い換え問題と考えて解く。

本文

Ms. Smith : You can do it, Kazuki.

B in high school.
school like them.

In the lesson, Hayato, Riku, and Mina told us the things
I think it's important to have such a clear plan in high

「高校に入学して取り組みたいこと」がテーマ。
スミス先生の「高校で何をしたいですか。」という質問から、3人の生徒がそれぞれ発表する授業の後、振り返りの場面。

隼人、陸、美奈の3人が答えている内容から、共通点として「高校で学びたいこと」、「高校でしたいこと」とまとめ、関係代名詞を用いて表す問題。名詞のかたまりを正しく作る文法力が必要とされた。

- ⑥ 大問4(長文読解問題) 内容に関する英問英答、要約メモの完成(語数指定)正誤問題(正しいものすべてを選ぶ)などが出題されている。最後の空所補充では、本文の内容を整理し、指定の語数内で適切に言い換える「表現力」と「文法力」が必要となる。
- ⑦ 大問5(条件英作文問題) 条件やテーマに沿って自分が書きやすい内容を書く。正確な表現や文法を用いた英文になっているか、動詞・名詞(単数・複数の取り扱い)などに注意する。

R8 ⑤

あなたは、留学生のエミリー (Emily) から日本のおみやげについて尋ねられた。あなたなら何と答えるか。下の条件にしたがい、 A B にそれぞれ適当な英語を書き、あなたの意見を完成させなさい。

(注) souvenir = おみやげ

Aは3語以上、Bは25語以上35語以内指定



エミリー

I'm thinking about buying a Japanese souvenir for my friend in Australia. What should I buy?



Why do you think so?

A



あなた

質問に合わせ、You should buy ... から始めると書きやすい。



まとまりのある英文で、選んだおみやげの特徴や外国人にとってのメリットなどを書く。

B

解答 R 8 1 D④ (例) questions about Tom's school life (5語)

R 8 3 2 B 解答例 (which/that) they want to study[learn / do / try] *which / that は省略可。

R 8 5 【採点の観点】

- (1) 質問に対して、自分の答えと、その理由が適切に書かれている。
- (2) 指定された語数で適切に書かれている。
- (3) 語彙や文法が正しく使われている。